

技術提案

(工事名：)

工事の技術提案については、以下のとおりとします。

本提案が適正と認められた場合には、本提案に基づいて施工します。

1. コンクリートの品質・耐久性向上

(1) 技術提案のねらい・内容

No	提案目的 (視点)	項目	提案内容	標準案との相違点	期待される効果及び提案 の確実性
1	コンクリートの緻密化	浸透性コンクリート改質剤 (CS-21 : NETIS 登録番号 CB-020055-A) の塗布	養生期間が完了した後、速やかにコンクリートの表面仕上げ面()の部)及び打継箇所()部と部の打継)にCS-21を塗布する。	標準案では改質剤等は特に使用しないが、本提案ではコンクリート改質剤CS-21を使用し、 <u>未水和のセメントや不安定状態の水和生成物をより安定したCSH系の結晶に速やかに変化させ、緻密なコンクリートを構築する。</u>	<p>表面保護工として、水密性向上(透水抑制)・中性化抑制・塩化イオン浸透抑制等ができる。</p> <p>ひび割れが発生した場合、水和反応を促進しCSH系の結晶が生成され、ひび割れ空隙を自閉する。</p> <p>コンクリートへの保護効果があり、品質・耐久性(経年劣化の保護)の向上が期待できる。</p> <p>塩害及び冷害に対する予防措置を行い、中間メンテナンスを微小とし長期的トータルコストを削減できる。</p>
<div style="text-align: center;"> <p>図-1 反応概念図</p> </div> <p>反応 1. 還元作用により表層部に石灰石を生成する反応</p> <p>反応 2. 水溶性シリカとコンクリート内のカルシウムによりCSH系の結晶を生成する反応</p> <p>反応 3. 未水和セメントの水和反応を促進させ、CSH系の結晶を生成させる反応</p> <p>反応 4. 鉄筋の防錆・アル骨反応抑制効果を生かした状態で表層を緻密に固める働き</p>					